

2024 年度 江波プロジェクトレポート

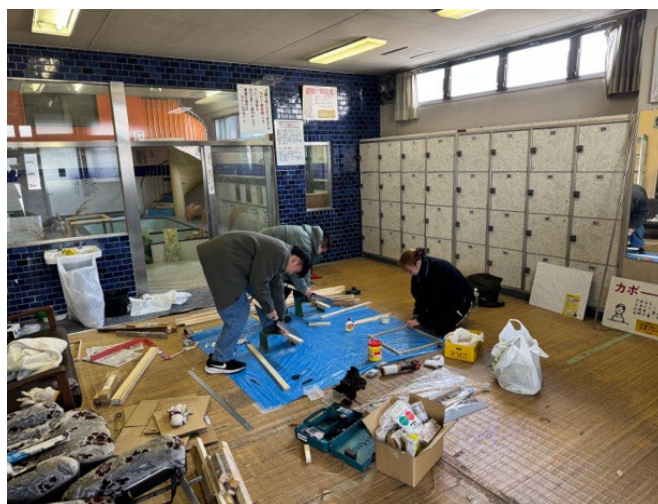
【担当教員】

学部・学科・専攻	職 名	氏 名
代表者：教育基盤センター	特任講師	三上賢治

【プロジェクトの概要】

概要：アートやデザインによる地域資源の活用を考える

広島市中区江波栄町にかつてあった銭湯「よしの湯」。1992年に閉業されるまで、地域住民に長年親しまれてきたが、その後約30年に渡り活用されないままの状態となっている。現在は男湯を倉庫代わりに使用しているが、今後も改修などの見込みがなく困っている状況にあることから、銭湯跡を地域の貴重な資源として活用していくためのプロジェクトに取り組む。2023年度は現地を視察し、参加学生と江波地区の歴史などを学びながら、銭湯跡の可能性を考えた。2024年度は、学生や卒業生の空間を活かした作品展示を中心に実施した。



【プロジェクトでの成果等】

江波プロジェクト企画 vol.1

展示名：eba project

参加者：グラフィックデザイナー竹原真二

江波プロジェクト企画 vol.2

展示名：「湯治 / 篠藤碧空」

参加者：アーティスト篠藤碧空

江波プロジェクト企画 vol.3

展示名：「カポーン」

参加者：芸術学部の彫刻専攻、日本画専攻、情報科学部の学生グループによる展示を開催。



湯

EBA PROJECT

ゆ

yoshino yu
eba saka e machi

CONTACT 広島市立大学 / 担当：三上 / mail: 3684014@hiroshima-u.ac.jp

ADDRESS 広島市中区江波東町11-24 下島ビル1階 / 田よしの湯

広島市立大学地域展開型芸術プロジェクト

ゆ

20

24



エバプロジェクト

0

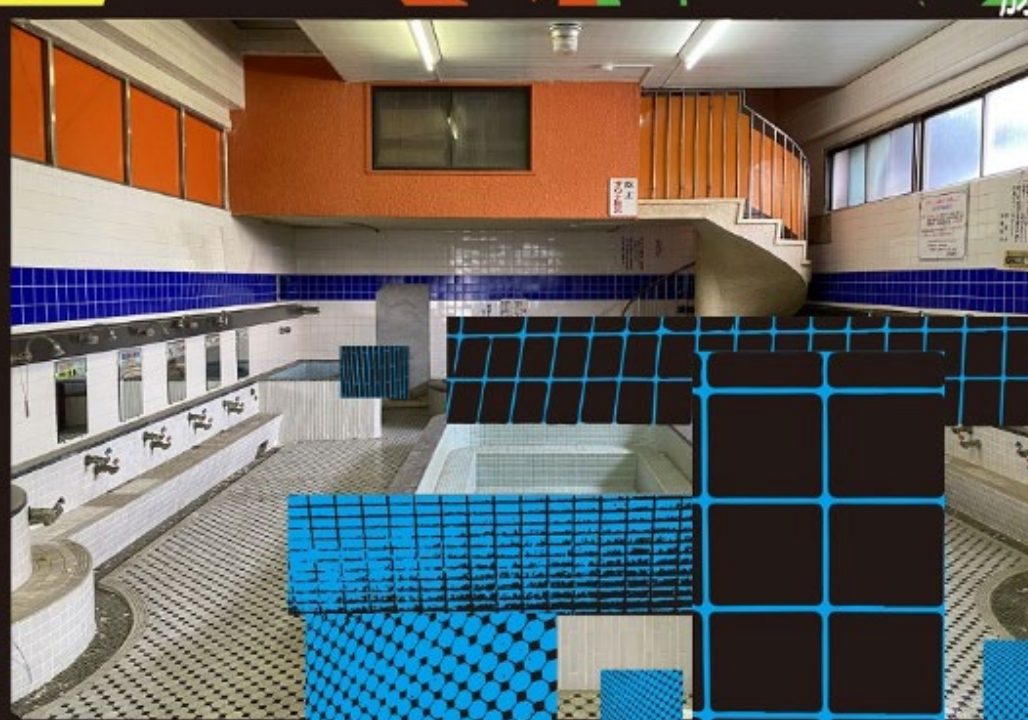


篠藤碧空

湯治

とうじ

しのとう そら
篠藤 珀空
石



2024

7月 13 | 15 | 20 | 21 日

11:00
-16:00

